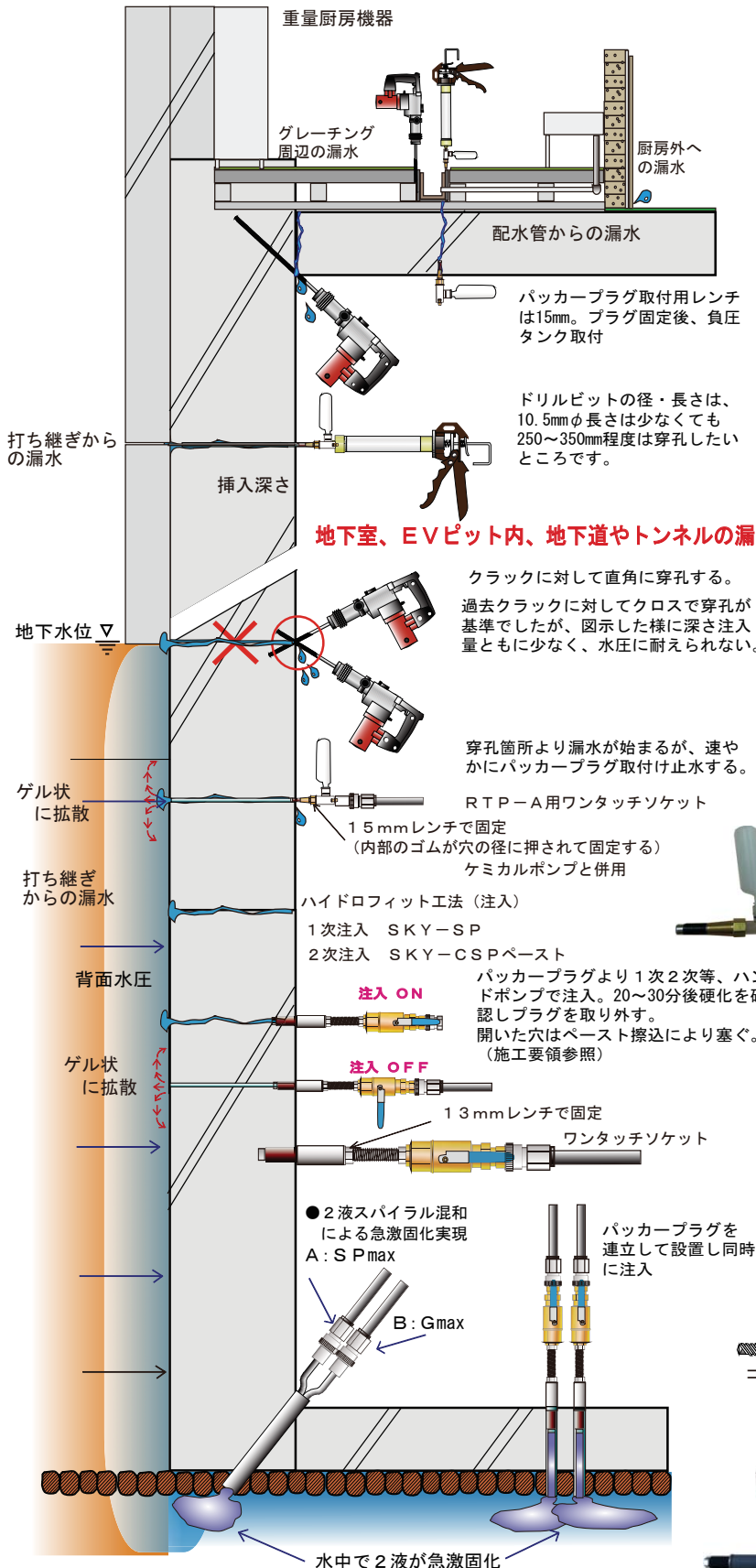


# ★ハイドロフィット工法は画期的な止水工法です。

## 漏水イメージと補修方法

漏水箇所、規模によりプラグを増やすが、規模の大小に係わらず同じ工法で施工できます。

厨房より下階への漏水は緊急を要します！



### ハイドロフィット工法の特徴

- ◇環境にやさしい微粉末シリカ配合高炉スラグセメント
- ◇優れた耐久性
- ◇耐アルカリ、耐熱、耐火、耐候、耐水、耐摩耗性等に非常に優れており、物理的強度を高める
- ◇ひび割れ内に水があっても注入可能
- ◇微細クラック (幅0.05mm) にも注入可能
- ◇鉄骨の防錆効果とアルカリ骨材反応の抑制が可能
- ◇これらの組み合わせにより海水の漏水、有機系廃棄物処理施設の漏水、汚染物処理施設の漏水も止水
- ◇他のハイドロ・スカイと組合せ拡大

### 用途

- 主なひび割れ補修対象
- ◇ダム、トンネル、河川の堤防
- ◇ボックスカルバート
- ◇防波堤、擁壁
- ◇地下通路、地下鉄、高速道路、橋脚
- ◇ビル・マンション等
- ◇コンクリート構造物全般
- 表層仕上剤FRP・ウレタン塗装破断による漏水
- 伸縮目地劣化破断による漏水
- 押さえコンクリートの破断による漏水
- アスファルト防水劣化破断による漏水
- コンクリートスラブ破断による漏水

### 漏水の問題点！

- ◇漏水の原因が解らない
- ◇工事の為休業が出せない
- ◇食品を扱うので臭いが出る材料は使えない
- ◇厨房機器類の移動が出来ない
- ◇営業終了から営業準備まで限られている

### 施工の特徴！

- ◇含浸剤 (浸透性) なのでひび割れに浸透する
- ◇有機材と異なり濡れている場所で施工可能
- ◇水性無溶剤で臭いが無い
- ◇厨房機器の重量物があっても浸透していく
- ◇施工箇所を分割することで営業に影響しない
- ◇物理的、化学的止水なので追加補修が可能

### 施工準備

- ◇作業工具・機材・材料
- ハンマードリル、ドリルビット10.5mmφ長さ250~350mm 躯体、漏水状況により800~1000mm 以上、チョーク
- ◇噴霧器、コテ台、左官ごて、セメントペースト混練用バケツ
- ◇注入器具
- RTP-Aパッカータイププラグ (推奨品)
- 低压注入ポンプ: SKY-SP用手押しポンプ・ペースト用ポンプ
- ◇材料
- ハイドロスカイSKY-SP・SKY-G1・SKY-CSP 補修用セメント

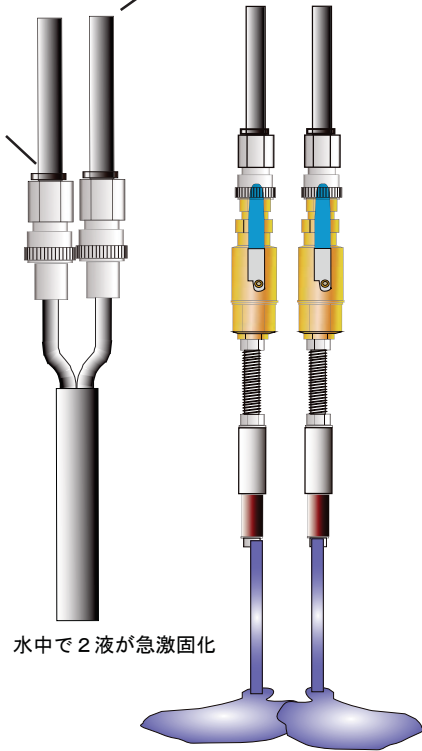


※施工の詳細につきましてはお問い合わせください。

## ★ハイドロフィット工法

### ●2液スパイラル混和による急激固化実現

A : S P max B : G max



水中で2液が急激固化

パッカープラグを連立して設置し同時に注入



- ハイドロフィット工法は、コンクリート亀裂からの漏水補修を専ら止水してまいりましたが、紛体スラグペーストでは流水中、固化する前に大部分が流出してしまうことで、液化固化方式を考えました。2液が同時に注入管内でスパイラル状に混ざり、管出口よりコンパウンド状に湿潤面を飽和させます。
- 主剤であるSKY-S Pの水分比を極力抑え、固化粘成分を高めました。製品錯誤がないようSKY-S P maxとしました。強アルカリ性ですが、2液目はSKY-G maxとし粘性のある酸性です。培養液はIPAにし、注入管内で急激に酸化されまた、IPAの溶解性によりゲル状に拡散いたします。
- この2液の反応でコンパウンド状にゲル化、徐々にガラス結晶化し水ガラスとは異なり再度溶出することはありません。固化とともに発生した水分には不純物もなく排水可能です。
- この他の応用として、汚染された土壌や地盤強化に、SKY-SP maxを散水機等で散布し、土壌に充分浸透させます。続けてSKY-G maxを追いかけ散布します。この結果、表面から浸透した部分をガラス状にラッピングし固化することで、臭気や有害物質の飛散または流出を防ぎます。これはガラス容器状に保存、保管性があるからです。
- たとえば有害物質や腐食性物質、放射性物質 等もガラス容器状に保存となるので最良の方式です。
- この2液反応は熱を発生いたしません。



この2液ケイ酸塩系（ケイ酸ナトリウム）と酸性系剤料と、アルコールの混合物は混合すると、瞬時にゲル化する急結止水方式として、地中や海洋に流出する汚染水や汚染物の防止などに最適な方法として開発いたしました。この止水方法の参考になったのは、記憶に新しいところでは、福島第一原発2号機の高濃度放射能汚染水が海に流出するのを食い止めたことで話題になりました。この方式は反応後の余剰水には不純物が混じらず、廃液もほとんど中性に近いもので、反応に起因する熱もありません。瞬時にゲル化個結することで次に対応する作業が、簡便に、安全に、速やかに対

応できます。反応したゲル固化剤は、碎石の隙間やコンクリート躯体の間で固化定着いたします。主剤のケイ酸ナトリウムは、接着剤にも使用され密着性の高い素材でもあります。一般的に「水ガラス」として広く認知されています。また近年の土木学会や国土交通省もケイ酸塩系含浸材を大きく取り上げております。有機溶剤の補修材の経年劣化と異なり反応結晶化したものは、コンクリートと一体化して、恒久的に性能を維持するものと考えられます。この応用は地盤改良や汚染物質の封じ込めなど、広い用途に活用できるものと確信しております。